

鹿児島維持出張所が開所

豊かな暮らしに貢献へ

い、関係者ら多数が参加して、これまで、市来維持出張所として昭和37年の開設以来40年あまり、国道3号など の道路維持管理に努めてきた同出張所の新たなスタートを祝った。

式典では、遠藤所長が「鹿児島維持出張所はパリアフリー設計となつており、子供からお年寄りまで地域の方々が気軽に立ち寄れる施設となつてている。今後は、行政サービスや危機管理の向上に努め、豊かな暮らし、活力ある街づくりに貢献していきたい」と挨拶。次いで、村山龍生鹿児島



写真に納まる遠藤所長(左端)、丸山所長(右端)ら
一鹿田島市の鹿田島維持出張所で

「国道3号、10号、225号、58号など、北は串木野から南は鹿児島市内までの69・8キロを18人体制で道路巡回や維持修繕の監督を行つてゐる。これからは地域コミュニケーション活動を積極的に実施していきたい」と同出張所の業務などを紹介した後、遠藤所長、丸山所長、増留貴朗下伊敷町内会長らによる除幕を行ひ開所を祝つた。



慎重な審議がなされた協議会
—開闢町の総合体育館サブアリーナ

新市事務所は継続審議

指宿地区4市町合併協議会（田原迫要会長）は13日、指宿郡開聞町の総合体育館サブアリーナで第15回目の合併協議会を開き、事務局より提出された新市事務所の位置や、前回協議会で提案された新市建設計画の変更などをはじめとした4件の報告事項と、5件の協議事項について審議した。

冒頭、田原迫会長（指宿市長）が「現在、鹿児島地区と川薩地区が各市

合併協議会所は継続審議
町村法定協議会の承認を得て、知事に申請を行っているほか、県内各地でも真剣な合併協議が行われているところである。ます。本協議会も、既に39の合併協定項目が承認されており、今後も皆さんのご理解とご協力でご併協議を進めていきたいと考えております。本日の協議会が、皆さんのご意見をいたんのない意見をいたさんとして十分な調整が図られることが願いたい」とさ



事業計画を説明する川畠支部長 ＝鹿児島市の敬天閣で

第二十屆全國人民代表大會第五次會議關於修改《中華人民共和國憲法》的決議

会の冒頭、吉道局長が「15年度に第10次災防5ヵ年計画をスタートさせたが、昨年の発生状況は前年に對して横ばいであり、労働災害の減少を目指してきましたが、昨年の発生状況は前年に對して横ばいです。労働災害の減少となっています。経営者の方々は働く人の安全と健康を確保し、最も優先させて安全性の管理に徹底してほしい」と挨拶。

次いで同局の玉利栄輝安全衛生課長が労働災害の現況と16年度行政運営方針について説明。この中で玉利課長は「労働災害発生状況については、年度別でみると、13年度に減少しており景気の影響もあるのではないか。

リスクを合理的かつ効率的に低減させる労働安衛生マネジメントシステムの普及促進を図ることなどを説明した。

引き続いて、各労働者防護団体等が16年年度計画について説明。のうち建設業労働災害防止協会県支部は、建設安全衛生マネジメントシステムの普及、定着に努めし、経営セミナー等に従事する労働者のニーズに合致した安全衛生教育を積極的に推進する方針などを盛り込んだ。

た会議では、労働災害防止についての意見交換も行われた。

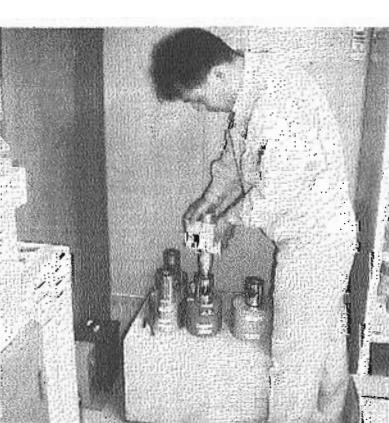
第一機械産業鹿児島営業所



玉串を捧げる松井社長
=鹿児島市の第一機械産業鹿児島営業部で

ショミットハンマー修理

南九州初の認定工場



ショミットハンマーの精度確認を行なう技術社員＝始良町のランドワークス本社で

に、スイス・プロセクターの技能獲得を図ると同時に、社の修理マニュアルに基づき、ベーシックアーニブル、分解修理のための専用工具を完備して、南九州、西日本地区におけるテストハンマー約1000台の修理を目標にしてい

に選出し議事に移つた。
①指定金融機関等の取扱
い②新市事務所の位置③
新市建設計画（追加・変
更・削除）など3件の協
議事項と、新市における
議会議員及び農業委員会
の定数と、任期に関する
小委員会の審議結果につ
いての報告事項、次回協
議事項2件など、計8件
の議案について審議。協
議事項（4件）、報告事
項（3件）については事
務局より提案された原案
通り可決したものの、新
市の事務所位置について
は、各委員からの意見が
相次いだため、次回の協
議会で継続して審議され
ることとなつた。